

三加和
中学校
学校たより

磨き合う

正月の
書き始め
してみよう

19 限目

1月13日(金)



行き詰まったり、もたあだ！
と思うことにぶっかります。
そんな時、『き、と次はうまく
いく。』と前向きに考

希望をもつ工夫しながら続けることが大事です。
今はその訓練期間です。何事にも挑戦し、
やってみましょう！！
最後に、以前、西武、そこうが広告に出していた文を紹介はする。

何事も ポジティブ(前向き)に！！

あけましておめでとうございませう！
今年もよろしくお願ひします！！

休み明け集会(放送)の時に、昨年の正月に私が
目標を立てたけど、達成できなかったこと。そして、
それはできなかったのではなく、そもそもしようとす
らなかった、という話を生徒たちにしました。それを
うけて、『目標をもった後、それをやるということが
大事。しない後悔よりする後悔をして
ほしい。』という話をしました。今回はその続きに
なります。

目標をもって何かをしようとするは、当然
うまくいかなければ出てきます。それは当たり前
のことです。むしろ、目標をたて、計画通りに
進んで結果が出るなんてことは、まれなケースだと思
います。やることの9割がうまくいかなかったり

て進んでほしいのです。うまく、という根拠は何も
なくても、希望を持ち続けて前向きに考えているが
不思議となんとかなることが多いのです。その最たる例
が、ケタック-フライドチキンのカネシサンダース、あの白い
おじさんです。彼の人生は、成功してうまくいって、
時代の流れで破産して、無一文になり...をくり返して
いたんです。そんな状況で65才になつて彼はフライドチキ
ンの作り方を売るという方法を考え、お店に売りこみに行く
のですが、1000軒以上もの店に断られながら、
『次はわかってくるはず』『次はきとまくいく』と希望を
持ち続け、売りこみだそうです。前向きに考えて挑戦
し続けたんです。その結果、今では海をこえ、日本の中
でも1100軒以上もの店があります。すごいですよね？
だから挫折するのは当たり前、それを次に生かして進
んでいく気持ちをもってください。

学校では答えのある問題しか解きません。
しかし、社会に出たら、答えのない問題や課
題と戦っていくことになります！ それに打ちかつ
には、まずやること、そしてうまくいかななくても

大逆転は、起こりうる。
わたしは、その言葉を信じない。
どうせ奇跡なんて起こらない。
それでも人々は無責任に言うだろう。
小さなものでも大きな相手に立ち向かえ。
誰とも違う発想や工夫を駆使して闘え。
今こそ自分を貫くときだ。
しかし、そんな考え方は馬鹿げている。
勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。
わたしはただ、為す術もなく押し込まれる。
土俵際、もはや絶体絶命。

一見ネガティブな文章に見えますが、文の最後にはこう付け加えられています。
『ここまで読んでくださったあなたへ、文章を下から上へ一行
ずつ読んでみてください。逆転劇が始まります。』

『よし、ふっかが入らなってみよう』という
気になりますか？。7-11のキャンペーンの
戦術のインサイトはまさにこの文の上から
よんで、下からよみ直した形でしたよね？
何事もポジティブに！！

返信よろしく
お願ひします！

